

セントジョージマラソン 派遣団体験報告

10月3日(水) から10月10日(水)までの8日間、いびがわマラソンで優秀な成績をおさめたランナーの皆さんがマラソン交流事業の派遣団としてセントジョージ市を訪れ、セントジョージマラソンに出場しました。

ランナーの皆さんから報告書が届きましたので、一部を抜粋して掲載します。

■総合男子優秀ランナー 酒井 一さん

セントジョージマラソンは、初めての海外レースでしたが、揖斐川町の派遣団の方とホストファミリーの支えや声援が励みになり、力を発揮することができました。結果として、自己ベストを更新し、総合8位・世代別2位の結果を残すことができました。

今回の経験を今後に活かしていきたいと思っています。

■総合女子優秀ランナー 世古 理恵さん

はじめての海外マラソンということもあり、出発前から楽しみ以上に緊張と不安が大きかったのですが、いざ行ってしまうと1日1日がとても充実した日々でした。

揖斐川町の派遣団の方々ともすぐに打ち解けることができました。

マラソンでは、今年の猛暑の中での練習の成果が出たのか、自己ベストを2分も更新するという大満足の結果を残すことが出来ました。

■町内男子優秀ランナー 今村 芳隆さん
最初のうちは英語力、慣れない環境や時差、食事など不安はありましたが、ホストファミリーが私を温かく迎え入れ、接してくれました。

マラソン当日は早朝のまだ薄暗い中、しかも小雨の中でのスタートとなりましたが、アメリカ独特のスタート時の盛り上がり、沿道の応援などに助けられ、最後まで雄大な景色を堪能しながら楽しく走れました。とても思い出に残る海外初マラソンとなりました。

■町内女子優秀ランナー 坪井 里美さん

走りやすいコースと聞いていましたが、実際走ってみると、アップダウンが激しく、前半に長い下り坂が続くので、早い時点で足が痛くなり不安になりました。何回も心が折れそうになりました。完走できるか不安でしたが、沿道の方々の心温まる声援と、13キロ地点で娘の姿を見つけた時は力が湧きました。

この素晴らしい交流をこれからも広めていってほしいと思います。



▲ランナーの皆さん

人権擁護委員会による創作劇が 上演されました

10月10日(水)、坂内交流センターで、さかうち幼児園児と坂内小学校児童を対象に、大垣人権擁護委員協議会の創作劇部員と揖斐川町人権擁護委員による創作劇「いちばんえらいのはだれ？」が上演されました。

上演後、児童から「自分たちの偉さに順位をつけるより、一人ひとりの良いたとを認め合うことが大切だとわかりました。」との感想を聞き、人権擁護委員の皆さんは、伝えたいことがしっかりと伝わっていたことに安堵の表情を浮かべていました。

揖斐川町人権擁護委員会では、毎月1回揖斐公民館において人権相談を実施しています。

相談は無料で、秘密は固く守られます。なお、相談日はくらしのカレンダーをご確認ください。



▲創作劇の様子

一般国道417号横山鶴見 バイパスが開通しました

10月17日(水)、東横山地内から鶴見地内の間で整備を進めていました、「一般国道417号横山鶴見バイパス」が開通しました。

このバイパスは、同地内の国道417号において、大型車のすれ違い困難な橋梁や落石の恐れのある区間の解消を目的として整備され、延長は1.3 kmです。

開通式では、町長が「バイパスの整備によって安全面が向上したことで、より一層地域の活性化につなげていきたい。」とあいさつしました。

式典後には、やまと・きたがた幼児園、くぜ幼児園、さかうち幼児園の園児による鼓隊演奏と、テープカット・くす玉開被で完成を祝いました。



▲テープカット・くす玉開被の様子



▲受賞された坪井輝子さん

10月23日(火)、愛知県東海市芸術劇場で開催された平成30年度全国食生活改善大会において、坪井輝子さん(三輪)が厚生労働大臣表彰(食生活改善事業功労者)を受賞され、富田町長に受賞報告を行いました。

坪井さんは昭和55年に揖斐川町食生活改善連絡協議会に入会され、揖斐川町食生活改善連絡協議会長を歴任されるなど、現在まで36年の長きにわたり、地域の食生活改善普及活動をされています。

今回、長年の生活習慣病予防の取組みや乳幼児から高校生に対して食育交流を行うなど積極的な普及活動をされた功績が認められ、受賞となりました。受賞おめでとございます。

厚生労働大臣表彰(食生活改善事業功労者)を受賞しました



▲義援金を手渡す老人クラブ連合会の皆さん

10月29日(月)、揖斐川町役場で揖斐川町老人クラブ連合会から「平成30年7月豪雨災害」への義援金の受け渡しがありました。

このたびの西日本を中心とした広範囲の地域において記録的な豪雨災害が発生したことに対し、被災地・被災者支援のため、募金活動にご協力をいただいたものです。

揖斐川町老人クラブ連合会田中正敏会長から日本赤十字社岐阜県支部揖斐川町分区分長である富田町長へ、義援金7万5千円が手渡されました。

老人クラブ連合会から義援金が寄付されました

西国三十三所「谷汲山華嚴寺」 みんなで目指そう日本遺産



▲日本遺産登録を目指す設立総会

日本遺産登録を目指して

西国三十三所の日本遺産登録を目指し、地域住民・関係者が一体となって、地域活性化を図るため、西国三十三所「谷汲山華嚴寺」日本遺産登録推進協議会設立総会が開催されました。関係者約120人が参加し、来年の登録に向けて、各種PR事業の実施などを決定しました。



西国
三十三所
草創1300年

▼石山寺管長による挨拶



▼展示された資料



揖斐川歴史民俗資料館 特別企画展を開催

10月2日(火)～11月25日(日)
西国三十三所草創1300年を記念して谷汲山華嚴寺や参道にまつわる貴重な資料が展示されました。